COP１０の支援に向けた事業の概要について（中部経済連合会・案）

基本的考え方（案）	具体的な取り組み事項（案）
Ⅰ「当地域企業情報の国内外への効果的発信」 ・生物多様性への取り組み状況 ・保有する先端技術情報	1「生物多様性フォーラム ＆ ポスターセッション（仮称）」の開催 企業の生物多様性に関する取り組み事例の発表 ① 開催日時　10 月 25 日（月）10 時～17 時 ② 場所　名古屋マリオットアソシアホテル ③ 聴講者数　300 名 ④ 言語　日本語、英語（同時通訳） ⑤ 内容 ・中経連生物多様性宣言発表 ・基調講演（1 時間程度、外国人講師も候補） ・企業の取り組み事例発表（4～5 件、30 分／件） ・ポスターセッション（10～15 件、ﾌｫｰﾗﾑ隣接会場） ・パネルディスカッション ・その他
	2「エクスカーション」の開催 企業の先端技術、生物多様性を始めとする環境への取り組み状況等の視察 ① 開催日　10 月 27 日（水） ② 対象者　国内外の経済人 ③ コース数　3 コース程度、半日／コース
Ⅱ「自然と共生する企業活動の継続的かつより一層の推進」	3「Central Japan COP10 別冊」および「DVD」の配布 企業の生物多様性に関する取り組み事例を掲載・収録した記録媒体を来訪者に配布。（DVD は期間中放映） ① 掲載企業数 ・COP10 別冊　30～40 社程度 ・DVD　10 社程度（収録時間 20～25 分） ② 使用先 ・ﾌｫｰﾗﾑ会場・白鳥会場・空港等での放映、来訪者・ﾏｽﾒﾃﾞｨｱ・会員企業等への配布 ③ 作成数 ・COP10 別冊　5 万部程度　・DVD　3000 枚程度
	4「中部経済連合会 生物多様性宣言（仮称）」の策定・公表 ① 策定時期　6 月～7 月を目途 ② 内容　経団連宣言との整合を図りつつ、中部版を策定する。